

令和元年度普及活動外部評価会
普及事業の評価結果及び改善方向に関する助言・提言
(全体をとおして)

1 普及指導活動の体制（課内の分担・活動の進ちょく管理・普及指導員の資質向上の取組）

- 少ない人員でよく活動している。
- 各部門の職員が連携し、チームを組んだ体制が構築されよく機能していると感じた。
- 職員研修、新任者教育もしっかりと行われている。新任者育成には職員全員が携わって欲しい。

2 普及指導活動の計画（普及課題の設定・対象の設定・関係機関との連携・目標設定）

- 関係機関と連携してすごいことをやっていると感じた。
- 地域と連携して活動していることがわかった。今後も各地区のJAと連携してください。
- 普及が中心になって関係機関を調整していることがわかった。
- すべての課題に同じ力を入れることは難しい。優先順位をつけ、短期、長期目標を設定すればもっと良くなる。
- JA、地域との協力体制がよくできているので成果が出たと思う。関係機関、所内チームを機能させよく活動できている。

3 普及指導活動の成果（活動の経過・実績・成果・結果の周知）

- 情報が少ない農家がいるので、適切な時期に情報が伝わる仕組みを作って欲しい。やる気があってもできない人ができるように情報提供して欲しい。
- 実際に農家のために活動していることがよくわかった。
- 大きな目標設定ばかりでなく、小さな成功事例なども紹介し、多くの農家に興味や意欲など向上心を持たせるようにして欲しい。

4 外部評価会に対する意見

- 普及員の活動がよく見える発表になってきた。
- 現地調査は、普及活動がよく理解できるので引き続き実施してもらいたい。

5 その他

- 限られた人数で活動するのでIoT技術などもうまく活用して欲しい。今後も活動を期待している。しかし、普及は人と人のつながり、結ぶ、重要な仕事をしていることを忘れないでほしい。
- スマート農業で得られたデータを活用し、機器を導入しなくても省力化、効率化できる技術の普及に取り組んで欲しい。